

2022年11月10日

各 位

会 社 名 株式会社N I T T A N  
 代表者名 代表取締役社長 李 太 煥  
 (コード番号 6493 東証スタンダード)  
 問合せ先 経理部部長 梅 寄 篤 史  
 (TEL. 0 4 6 3 - 8 2 - 1 3 1 1)

## 2023年3月期第2四半期累計期間連結業績予想値と実績との差異に関するお知らせ

2022年5月12日に公表致しました、2023年3月期第2四半期累計期間連結業績予想値と本日公表しました同実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせ致します。

### 記

#### 1. 2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績の差異

(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 20,560	百万円 820	百万円 820	百万円 200	円 銭 6.94
実 績 値 (B)	20,355	354	557	△45	△1.56
増 減 額 (B-A)	△205	△486	△263	△245	
増 減 率 (%)	△1.0	△59.3	△32.1	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	19,206	1,320	1,346	552	19.19

#### 2. 業績予想と実績の差異理由

当社グループの2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績は、半導体等の部品不足に起因する自動車業界全体の生産調整の影響が残っている上に、エネルギーや原材料価格の高騰の影響を受けております。中国子会社では、4月から6月にかけて新型コロナウイルス対策のロックダウンの影響もありました。急激な円安の影響もあり売上高は概ね当初予想数値通りとなりましたが、利益面では円安が一部海外子会社の損失幅を拡大したこともあり、前回公表数値を下回る結果となりました。

なお通期の業績予想につきましては、世界的に受注が回復傾向にあることに加え、エネルギーや原材料価格高騰に伴う販売価格の見直しが進むと見込んでいることから、売上高および利益について前回発表予想数値を据え置くこととしております。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合があります。

以 上